オニオンコート



発 行 平成30年7月 第48号

発行者 オニオンコート広報委員会

社会福祉法人 百合の会

オニオンコート

TEL (011) 774-2133 FAX (011) 774-3377









『どこを狙おうかしら?』













グルーフ







加藤管理栄養士の

「誰でもできる夏の食中毒予防」



く発令条件>

- ①その日の予想最高気温が28度以上
- ②前2日間の最低気温が20度以上で 湿度85%以上
- ③前2日間の平均気温が23度以上で 湿度85%以上

夏になると「食中毒警報」という言葉を聞くようになります。食中毒が発生しやすい気象条件の時に保健所から発令します。この時は特に食品の取り扱いに注意して食中毒を予防しましょう。



食中毒予防の三原則



●中心部が75°Cで1分間 以上加熱

(ノロウィルスの場合は、85~ 90°Cで90秒間以上)



2増やさない

食品は素早く調理、 早めに食べる

●冷蔵10℃以下、 冷凍-15℃以下で冷却



1) つけない

手と調理器具は いつも清潔に



●包丁・マナ板・ふきん等 の殺菌



生ものやサラダは加熱できないので、①と②の 対策を十分に行う必要があります。少しでも 怪しいと思ったものは食べずに捨てましょう。 予防対策をして、夏の旬の味を楽しんでください



チームワークを第一に考えます。

介護予防センター屯田



石山腎悟

長谷川尚見

皆様が主体的に取り組 み、活動を行う為の地 域づくりのお手伝いを させていただきます。

いつも元気で皆様と楽 しく過ごしていけるよ うに努力します。

介護予防センター百合が原



阿部真理子

中山法子

地域の皆様が健康で 笑顔で暮らしていける 地域づくりを目指して いきたいと思います!

楽しく、長続きする介 護予防をしていきたい と思います。

いつでもお気軽にご連絡ください。

住み慣れた地域で生活するために

介護予防センター百合が原・屯田

介護予防センター増員のお知らせ

平成30年度札幌市一般介護予防モデル事業の実施機関 に、北区内の介護予防センターが選ばれました。

一般介護予防モデル事業とは?

地域の中でより多くの高齢者の皆さんが継続的 に介護予防に取り組めるように、介護予防セン ターの職員を増員し、地域の皆さんのお手伝いを 積極的に行うものです。

また、リハビリテーション等の専門職と連携し、 地域の皆さんが介護予防に取り組む通いの場を立 ち上げるお手伝いや、効果的な介護予防の方法、 継続するためのヒントを伝授します。

介護予防センターとは?

高齢者の方がお住まいの地域でいつまでも、元気 に笑顔で暮らしていただけるように、

①介護予防教室の実施

地域の皆さんが介護予防に取り組むきっかけづく りの教室です。いきいきと元気に過ごせるよう、楽 しく、ためになる内容で行っています。

②介護予防等の相談窓口

介護予防に関することや地域で閉じこもりがちな高 齢者などの相談をお受けします。また、介護や福祉 など、さまざまな制度や地域サービスについての相 談もお受けします。

③地域介護予防活動の支援

身近な地域で介護予防活動が自主的に継続される よう、普及啓発や技術支援、運営についての助言 等を行います。

○介護予防センター百合が原 ○介護予防センター屯田

Tel.011-774-3333 Tel.011-774-3740

「特養相談室引っ越しのお知らせ」

介護予防センター増員にともない、特養相談室が6月末に移動しました。 2階に相談員(小林・齊藤)、3階にケアマネ(岡山)が配置され、 今まで以上に利用者様に寄りそい、家族様に相談しやすい環境をつくって いきたいと思います。ご不便お掛けすることもあるかもしれませんが、 今後ともよろしくお願いします。

特別養護老人亦

「2階」













個別誕生会で外出しました。













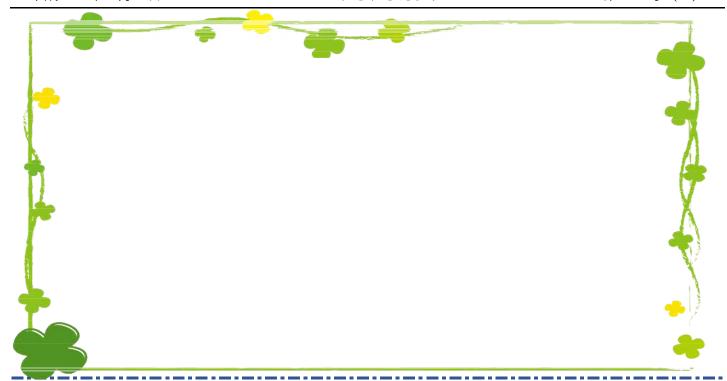






やさしい笑顔で接してくれていつもありがとうございます。 これからも体調に気をつけて 秋のバスレクにいけますように。





平成29年度 歳入歳出決算について

平成29年度社会福祉法人百合の会の決算について、次のとおりとなりましたので、お知らせ致します。 【平成29年度 貸借対照表】

資産の部		負債の部			
流動資産	225,691,813	流動負債	33,723,440		
固定資産	857,478,079	固定負債	36,924,098		
		負債の部合計	70,647,538		
		純資産の部			
		基本金	122,053,700		
		国庫補助金等特別積立金	473,145,187		
		次期繰越活動増減差額	417,323,467		
		純資産の部合計	1,012,522,354		
資産の部合計	1,083,169,892	負債及び純資産の部合計	1,083,169,892		

【平成29年度 収支決算書】

借方		貸方	
人件費支出	330,789,959	介護保険収入	546,910,373
事業費支出	76,305,193	受取利息配当金収入	966
事務費支出	83,547,466	その他の収入	2,016,707
流動資産評価損等による資金減少額	73,700	施設整備補助金収入	1,500,000
固定資産取得支出	17,721,128	固定資産売却収入	43,500
ファイナンスリース債務返済支出	3,771,426		
積立資産支出	5,850,885		
小計	518,059,757		
当期資金収支差額	32,411,789		
合 計	550,471,546	合 計	550,471,546